

健康科学研究センター屋上からの大気観察記録

【 令和 7 年 3 月 】

1 屋上からの写真

撮影日時 令和 7 年 3 月 3 日 14 時頃

撮影時天気 雪

測定値（速報） SPM 6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ * Ox 32 ppb
風向 NNE 風速 2.3 m/s

観察結果 明け方からの雨は昼頃にみぞれとなり、撮影時にはしっかりとした雪に変わっていました。さいたま新都心ビル群も確認できないほど多くの雪が降っており、周囲は薄暗く、厳しい寒さと冷たい風が感じられました。
さいたま新都心ビル群、東京スカイツリー、富士山のいずれも、降雪によりかなり見通しが悪く、姿をとらえることはできませんでした。

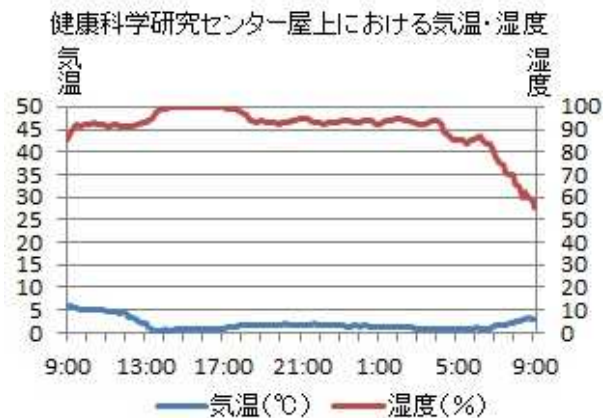
※ データ精査中につき 13 時の測定値（速報）を参考値として掲載。

さいたま新都心ビル群 (約 2.3km 先)	東京スカイツリー (約 25km 先)	富士山 (約 100km 先)
		

2 大気調査時の気温と湿度

3 月 3 日 9 時から 4 日 9 時までの 24 時間の気温と湿度の変化です。

調査開始日の天気は雨と雪で、調査開始時の雨は気温の低下とともに昼頃には雪に変わりました。その後、降雨雪は夜まで続き、翌朝まで気温は低く、湿度は高い状態が継続しました。翌日の天気は曇りで、日の出頃から気温は徐々に上昇、湿度は低下し始めました。



3 ろ紙の写真

3 月 3 日から 4 日にかけて、センター屋上で大気中の粉じんを 24 時間採取したろ紙です。

採取後のろ紙はやや薄い灰色でした。調査期間中に降雨雪があり、大気中の粉じんがやや少なめであったと考えられます。



採取前

採取後

※ 令和 5 年度までは石英ろ紙、令和 6 年度からは PTFE ろ紙を使用。